

令和 3 年 3 月 31 日

学校評価（最終）に係る外部評価者の意見

比治山女子中学・高等学校

【外部評価者の意見等】

項目	意見等
学校評価に係る意見・質問	<p>【評価結果】</p> <p>○進路指導の成果が素晴らしい。早くから進路目標を決めて取り組んだ生徒がよい結果をもたらしているのではないか。今年度の高校 3 年生は、高校入学時点でクラス編成をミックス（比治山中学生と他中学生）にしたのがよかったと思われる。</p> <p>○進路指導部の評価で高校 3 年生の自己評価達成率が 97.3%となっているが、これは本当に素晴らしい。比治山の丁寧な進路指導の成果である。</p> <p>○全体的に中間評価結果から概ねスコアが上がっているのは好ましい。</p> <p>○生徒指導部の評価が「C」となっている。総合的には「C」ではないと思うが、目標に照らし合わせた場合、このような結果になるのは仕方のないことかもしれない。目標設定において、オール・オア・ナッシングの目標であれば、「S」でなければ「C」という評価にならざるを得ない。評価指標の設定に工夫があってもよいのでないか。成果指標にこだわることなく、取組指標やスケジュール指標を立てるなどの工夫が望まれる。「問題行動を発生させないために、このような取組をする。」という取組指標などを考えてもよいのではないか。」</p> <p>【保護者アンケート】</p> <p>○コロナ禍で保護者が学校の様子を伺い知ることが難しかった 1 年であった。そのため、「9 学校行事は楽しく充実している」の項目について評価が低かったと思われる。保護者の中にはブログの更新が少ないのではないかという意見がある。こういうときだからこそ学校の様子をブログで保護者に積極的に発信してもらいたかった。ホームページの「在校生・保護者専用ページ」を活用して子供たちの様子を保護者に伝えてほしい。</p> <p>○「21 隔週土曜日に授業があり、授業時数が十分である。」の評価が高いのは、先生方の努力のたまものである。私学ならではの強みではないか。長期休業中の登校指導についても保護者の立場からいえば、ありがたいことである。コロナ禍にも負けず、生徒の学びを保証していただいた、比治山の先生方の努力に敬意を表する。</p>

【改善方策】

- 学校ホームページ特に「在校生・保護者専用ページ」の活用について検討し、保護者に積極的に情報を発信する。
- 評価指標について成果指標の設定が難しい場合には、取組指標・スケジュール目標など他の指標を検討する。